

令和5年度 障害者スポーツ推進プロジェクト
(障害者スポーツの実施環境に整備等に向けたモデル創出事業)

取組成果報告

取組テーマ：（（オ）複数の特別支援学校等が参加する全国大会の開催及び運営組織の設置等）

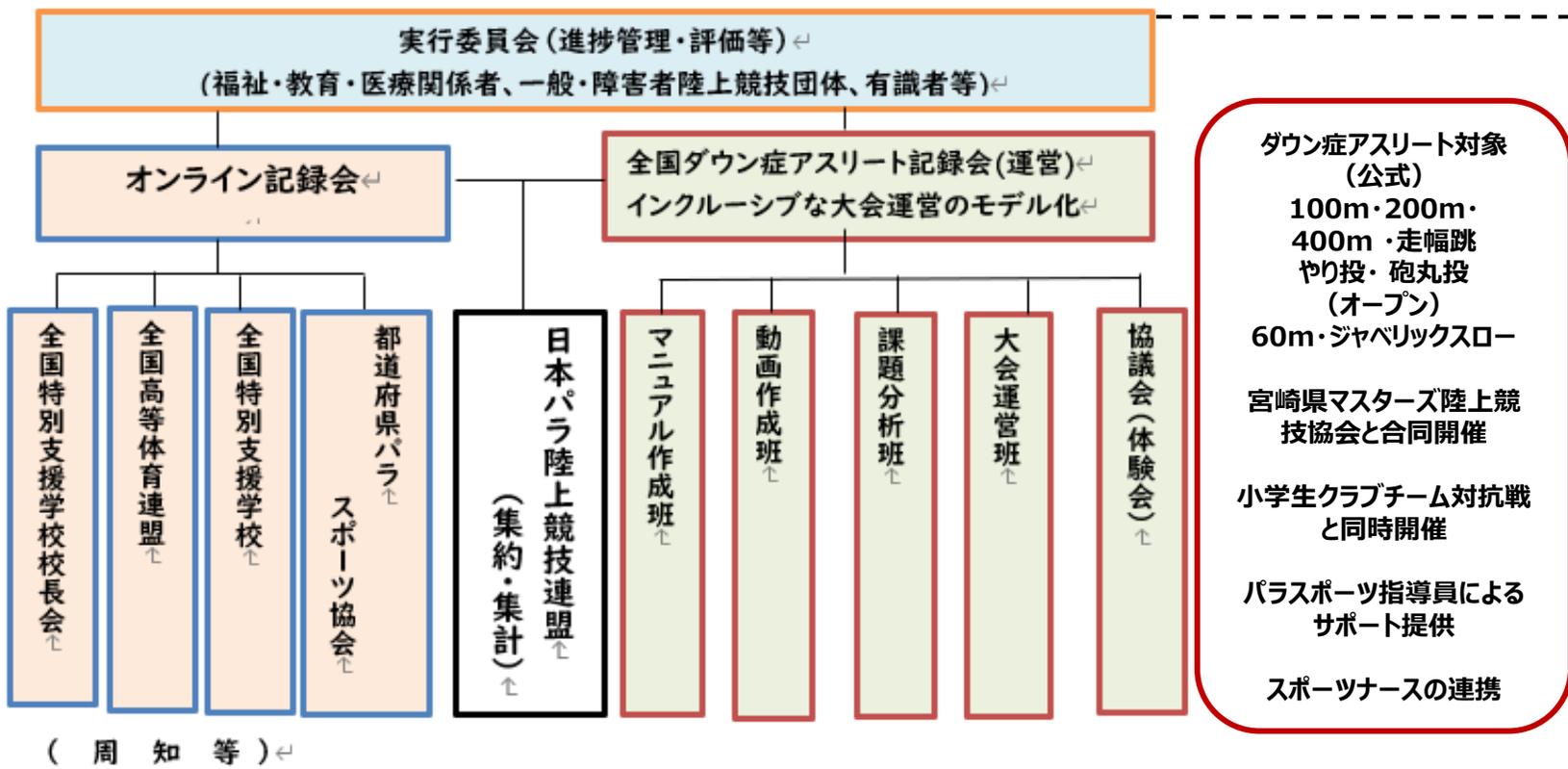
（一般社団法人 日本パラ陸上競技連盟）



【事業概要】

日本パラ陸上競技連盟（知的）は、ダウン症クラスの普及・発展を目的とし、2021年から「全国ダウン症アスリート記録会」を開催。この記録会は、障害の有無にかかわらず誰もが参加できるよう、オンラインでも実施され、特別支援学校に案内を送るなどして広く周知された。その結果、多くのエントリーを集め、参加者の増加や経費削減、地域での体験会実施などの成果を上げた。しかし、記録会の運営やオンライン版の見直しなど、課題も浮かび上がった。本事業は、障害の種別や程度に関係なく、誰もがスポーツに参加できる機会を創出することを目指し、記録会の開催やインクルーシブな大会運営のモデル化を推進している。

【事業の実施体制・スキーム】

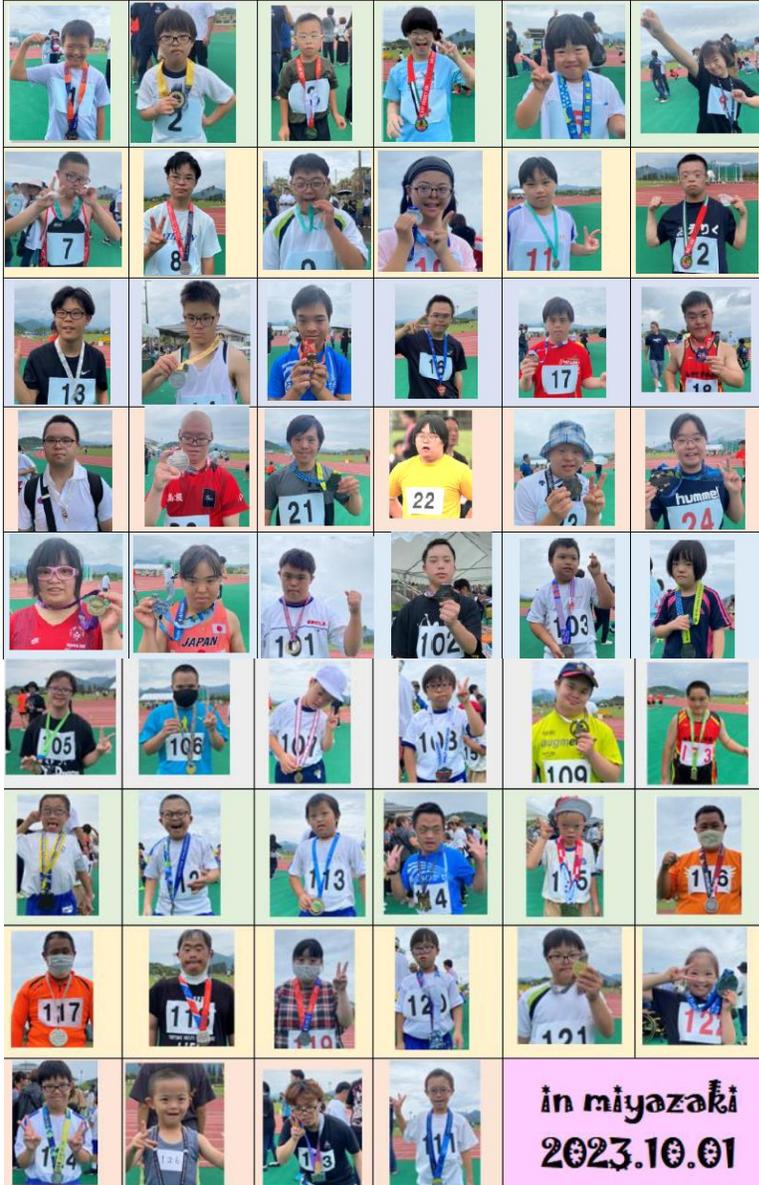


男女別、4障がい種
(チャレンジ)
種目: 100m~1500m・砲丸投・やり投・走幅跳
(体カテスト)
50m走・立幅跳・ボール投げ
カテゴリー別記録ベスト10をHP公開

職名(所属)役職
日本陸上競技連盟理事・日本パラ陸上競技連盟会長
日本パラ陸上競技連盟 常務理事
日本ダウン症協会理事
中国・四国パラ陸協副理事長
愛知パラ陸上競技協会
県障がい者スポーツ協会
株式会社セレスポ
国立大学法人宮崎大学医学部 看護学科
日本福祉大学
宮崎県立特別支援学校
宮崎マスターズ陸上競技協会 理事長
宮崎県パラスポーツ指導者協議会情報部会長



2023 Down's syndrome track and field meeting



in miyazaki
2023.10.01

ダウン症アスリートのリーフレット（大会参加での確認事項）

さ

参加資格をよく読んでね

- ・競技会要項には「参加資格」が明記されているので、必ず確認して申し込みましょう
- ・毎年「日本パラ陸上競技連盟」への選手登録が必要です。ただし、選手登録不要の競技会(種目)もあるので要チェックです



す

スターティングブロックの練習をしてね

- ・100m~400mのトラック種目については、スターティングブロックの使用が必須です。十分な練習を積んで競技会に臨みましょう

スタートに注意してね

- ・1回の「不正スタート」で失格になります。ピストルの音を聞いてから落ち着いてスタートしましょう



そ

走・跳・投の種目に挑戦してみよう

- ・Virtus（国際知的障害者スポーツ連盟）では、以下の種目が設定されています（男女共通）
- 【走】100m、200m、400m、800m、1500m、1500m 競歩、4×100m リレー
- 【跳】走幅跳
- 【投】砲丸投（男子 4.0kg・女子 3.0kg）、円盤投（男子 1.0kg・女子 0.75kg）、やり投（男子 600g・女子 400g）

し

申請書が使えるよ

- ・「スタプロ補助申請書」や「マーカー補助申請」等支援が必要な場合は必要事項を記入して招集所で申請してください。競技役員が対応します

招集時間を守ろうね

- ・プログラム記載の「招集時間」に遅れると失格になる場合があるので、事前に必ず確認しましょう

せ

セバレートレーンを走ろうね

- ・100m~400mのトラック種目と800mのスタートから100m地点（ブレイクライン）までは、自分に割り当てられたレーンを走らなければいけません。内側（左）の白線に触れたり踏んだりすると、「失格」になる場合があるので、十分に注意しましょう



幌延中2年・島田さん

【幌延】幌延中2年で陸上部の島田力輝さん(14)が、1日に宮崎県で開催された「2023全国ダウン症アスリート陸上競技記録会」の走り幅跳びで、ダウン症中学生男子の日本記録を更新した。同記録会初参加の島田さんは、中学男子100名でも2位となり「本当にうれしい。みんなの応援と協力で頑張ることができた」と喜んでいる。



「記録伸ばしたい」

日本パラ陸上競技連盟(大隈)が主催し、ダウン症の陸上選手が一堂に会える唯一の全国大会、今年が第10回。道内唯一の参加した島田さんを含め全国の小学生から成人まで計52人が参加し、走り幅跳びにはくが出場、島田さんは、6回うち5回日本記録を塗り、自己記録を大幅に更新して優勝した。走り幅跳びは、自己記録を大幅に更新して優勝した。走り幅跳びは、自己記録を大幅に更新して優勝した。

「記録伸ばしたい」
走り幅跳びの記録をさらに伸ばしたいという意気込みで、練習を頑張っています。

自己記録を大幅に更新した。島田さんは中学生になって陸上を始めた。1年時は体力づくりを目的に陸上部の練習生として週3回、各1時間ほどの練習に参加。体力的にも頑張りたいと練習し、2年生でも陸上部に正式に入部。練習の時間、練習の場所も決まった。全国記録会への参加も決まると、練習のモチベーションも高まった。



【成果】 (ダウン症記録会及びオンライン記録会) で実施した大会へ参加した選手の地域数

2023全国特別支援学校オンライン記録会優秀校【体力テストの部・チャレンジの部】				
2023全国特別支援学校オンライン記録会【体力テストの部】			エントリー総数	
順位	成績優秀校	指導者	チャレンジの部	
種目	視覚	知的	ダウン症	総数
1	千葉県立特別支援学校流山高等学園	早川 聡 太	100m	3
2	宮崎県立みなみのかぜ支援学校	太田 裕 輝	200m	41
3	静岡県立沼津特別支援学校	廣瀬 悦子 渡邊 尚子	400m	20
4	島根県立浜田養護学校	山口 操	1500m	15
5	千葉県立特別支援学校市川大野高等学園	中村 文 弥	砲丸投	1
			やり投	3
			走り幅跳	1
			50m走	3
			総数	1
				8
				1
				2
				4
				115
				59
				47
				55
				161

2022全国特別支援学校IDオンライン記録会(チャレンジの部)				
順位	成績優秀校	指導者	小学生	
種目	知的	ダウン症	視覚	総数
1	岐阜県立岐阜清流高等特別支援学校	吉 田 徹	立幅	40
2	千葉県立特別支援学校流山高等学園	早川 聡 太	50m走	33
3	千葉県立特別支援学校市川大野高等学園	村木 友 香	ソフトボール投	36
4	石川県立明和特別支援学校	小西 夏	総数	109
5	長野県立伊那養護学校	松村 優子		40
				12
				161

【考察】

- 3回目の大会で参加者増、ダウン症・オンライン記録会が成果
- 日本ダウン症協会等の協力でスポーツ参加の環境改善
- 宮崎県外での展開には都道府県陸上協会との連携必要 (体験会や陸上教室から記録会へ発展していく)
- 47都道府県陸上競技協会アンケートで32件回答、障がい者陸上への理解あるが選手側のルール理解や、運営側のハード面への課題も。
- 基盤づくり(選手登録、ルール理解、環境整備)が開催に向け重要
- ダウン症アスリート参加の普及には事前教育と保護者・学校との連携が鍵

- パラスポーツのさらなる普及を 日南市でダウン症のアスリートを対象にした陸上競技記録会が開催 M R T宮崎放送<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/mrt/769329?display=1>
- 全国特別支援学校オンライン記録会・ダウン症記録会について | 全国特別支援学校長会公式サイト | 全特長 <https://zentokucho.jp/japan-boccia/>
- 全国ダウン症アスリート陸上競技記録会・全国特別支援学校オンライン記録会(終了) | JPA日本パラ陸上競技連盟(パラ連盟)公式サイト <https://para-ath.org/results/01-2/20231205-001-518>

地域陸協の方々へ、障がい者陸上の審判講習会(対面・オンライン)の実施

スポーツ庁委託事業

パラスポーツ陸上競技審判講習会～障がい者スポーツ陸上競技初級編～

- 目的 ○ 競技役員の資質向上を図る。
○ 翌日日南市で開催される全国ダウン症アスリート陸上競技記録会に向けて、事前に知識を得ることにより記録会の円滑な運営につなげる。
- 日時 令和5年9月30日(土) 16:45~17:45(60分)を予定
- 場所 宮崎市生目の杜運動公園 体育館 会議室
オンライン参加希望者は事前にGoogleフォームで申し込みください。
https://docs.google.com/forms/d/160c003CKSM6p6_z2hbrTFICYzAR5m95aiHb8agEUC



- 対象者と予定人数(参加費無料)【対象者】・障害者スポーツ(陸上競技)に関わる者(これから挑戦したい方)
- 講師と講義内容
「全国大会参加に向け、予想されるダウン症選手や・パラスポーツの参加について」
(グローバル大会や、世界パラ選手権等国際大会の様子等)
講師：パラNTO 柴田 達也(愛知)



全国特別支援学校オンライン記録会表彰式(オンライン)



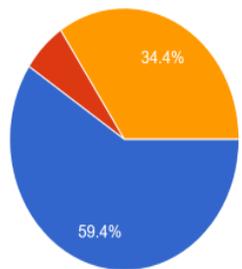
JPA 事務局

次年度以降の計画

課題について

都道府県陸協との連携について

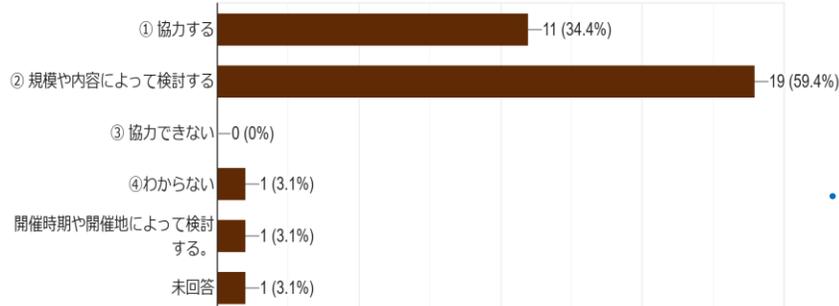
貴団体の主管大会に於いて、障がいのある人の参加を受け入れていますか。



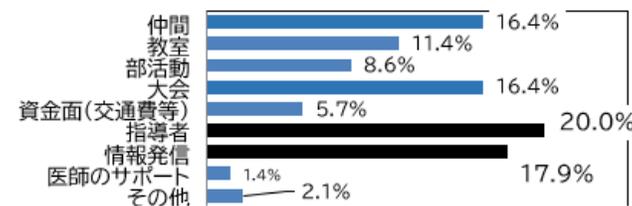
- ①受け入れている
- ②受け入れていない
- ③大会によっては受け入れている

質問8 今後、障がい者陸上大会等の開催依頼があった場合は、協力していただけますか。

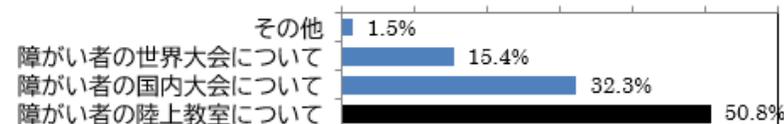
32件の回答



・ダウン症のある人のスポーツ参加機会を増やすためには何が必要だと思いますか。
※○はいくつでも。(参加者アンケートより)



・今後知りたい陸上競技の情報は何ですか。 ※○はいくつでも。



【事業継続】

記録会の地域拡大

いろいろな地域でダウン症の選手が大会参加可能です

2024年大会 ★日本パラ陸上登録が必要 ☆連盟登録がなくてもオープン種目のみ参加OK

4月21日 愛知パラ(愛知) ★

9月1日 チャレンジアスリート記録会(宮崎)等 ★

9月8日 中国、四国パラ(愛媛) ☆

9月21日 宮崎県記録会(ダウン症クラス) ☆

10月5,6日 北海道 東北パラ(福島) ★☆

10月12,13日 NAGASEカップ(東京:国立) ★

10月19,20日 ID日本選手権(愛媛:松山) ★☆

10月19日ダウン症を対象にした陸上教室(東京レガシーハーフマラソン大会後教室開催:国立) ☆

2024年度予定大会については

日本パラ陸上競技連盟ホームページをご覧ください <https://para-ath.org/>



自走に向けた予算案

科目	収入			自走に向けて
	2021年 金額	2022年 金額	2023年 金額	2024年 金額
事業委託費	¥2,849,687	¥3,257,938	¥2,781,664	¥0
宮崎県内協賛金収入	¥351,500	¥436,260	¥425,000	¥285,000
入場料収入	¥0	¥0	¥0	¥0
参加料収入	¥0	¥0	¥74,440	¥75,000
自己負担金(連盟負担)	¥0	¥378,316	¥0	¥90,000
合計	¥3,201,187	¥4,072,514	¥3,281,064	¥450,000
支出				
科目	金額	金額	金額	金額
人件費	¥165,091	¥849,970	¥1,128,600	¥0
諸謝金	¥874,000	¥774,000	¥378,000	¥215,000
旅費(交通費)	¥850,390	¥866,652	¥489,756	¥0
旅費(宿泊費)	¥264,880	¥104,500	¥99,000	¥0
借料及び損料	¥14,517	¥14,517	¥20,000	¥0
印刷製本費	¥174,350	¥206,800	¥208,120	¥53,000
通信運搬費	¥121,889	¥19,090	¥92,046	¥0
スポーツ用具費	¥22,229	¥17,718	¥39,391	¥20,000
雑役務費	¥29,480	¥22,660	¥317,367	¥67,000
保険料	¥19,992	¥18,228	¥9,384	¥15,000
消耗品費	¥183,500	¥149,428	¥84,030	¥80,000
雑役務費	¥168,000	¥129,800	¥58,660	¥0
その他	¥312,869	¥899,151	¥226,910	¥0
総計	¥3,201,187	¥4,072,514	¥3,281,064	¥450,000

【横展開に向けたポイント】

・他県での大会実施に先立ち、選手のルール理解・安全配慮のため陸上教室が重要。

・宮崎県では15年前から障がい者向け「チャレンジアスリート記録会」実施、ダウン症アスリートが高校総体に参加、10年の基盤が全国大会スムーズ実施に貢献。

・他県ではルール共通理解と運営体制構築がキー。

・次年度は東京、静岡、愛知で陸上教室、愛知・愛媛・福島でダウン症クラス大会実施予定。

・東京(世田谷)陸上教室&ミニ記録会の実施。

・知的障がい者水泳連盟や知的障がい者卓球連盟等と研修会の共有や、情報提供。

・全国特別支援学校校長会や、都道府県陸上競技協会との連携
・都道府県パラスポーツ協会への研修での講習会実施